

# 実践アジア社長塾オンライン講座 特別公開講義

## 新思考アジアビジネス戦略 ～ポストコロナ時代の世界と日本～

中山 良一 (NAKAYAMA Ryoichi)

一般社団法人アジアビジネス連携協議会 代表理事  
株式会社アジアソリューション 代表取締役

【主催】一般社団法人アジアビジネス連携協議会

【後援】日本電気株式会社 (NEC) / ジェトロ福岡 / 株式会社アジアソリューション / 公益財団法人地方  
経済総合研究所 / 学校法人せとうち 日本ITビジネスカレッジ / 至誠館大学 / Whenever大連

# 目次

---

1. 講師自己紹介
2. 講義要旨
3. 主要各国について
4. 実践アジア社長塾オンライン講座について
5. 参加者自己紹介、質疑応答

# 自己紹介

---

- 1972年 大学卒業後、NEC入社  
台湾、韓国、香港などを担当
- 1977~82年 ジャカルタ駐在員事務所
- 1985~88年 シンガポール駐在員事務所
- 1991~94年 北京駐在員事務所  
インド、パキスタン、バングラデシュなどを担当
- 1995年 NEC退職、株式会社アジアソリューション設立
- 2001~03年 株式会社アジアソリューションフィリピンの活動
- 2005年 福岡に本拠地移転
- 2007年 一般社団法人アジアビジネス連携協議会の活動開始

# 講義要旨

- ① 経済効率第一主義のグローバル経済活動から「安心、安全」をキーワードにしたグローバル+ローカルの経済活動
- ② 中国一極集中から日本国内回帰、ASEANやインドなどへの生産拠点の移転
- ③ 日本企業の優位点、部品や素材、製造装置の世界的シェア（半導体、精密機械など）
- ④ 強固な日本政府や企業への信頼（ODA、国際交流、企業活動などを通じて蓄積）
- ⑤ 次世代通信システム（5G以降）、日本企業の復活、ITビジネス（ソフトウェア人材、5G基地局、光通信海底ケーブルなど）
- ⑥ コロナワクチン、治療薬開発、世界的水準の日本の研究開発能力
- ⑦ 巨大なインド市場、バンコクを前進拠点、バングラデッシュの重要性
- ⑧ 農業ビジネス、フィリピンの重要性、中国（山東省ほか）の生産拠点見直し、インドネシア、ミャンマー、カンボジアなど
- ⑨ 優秀なアジア人材確保



# 主要各国について

- ✓ **中国** 強固な国際的サプライチェーンネットワーク、バブル経済、地方政府債務、急速な高齢化、労働不足、香港問題、インドとの対立、2001年WTO加盟、1840~42年アヘン戦争、1842年南京条約、華僑、飲水思源
- ✓ **台湾** TSMC、ものづくりで日本と密接な関係、アメリカとの関係、香港からの移住者受け入れ、1979年台湾関係法、2020年台北法
- ✓ **韓国** 加工貿易、輸出依存、サムソン電子、中国との関係、反日政策
- ✓ **フィリピン** 農業、スービック経済開発区、英語堪能、IT人材（デザイン）、介護、技能実習生
- ✓ **インドネシア** ASEANの盟主、人口2.6億人の巨大市場、マラッカ海峡、日本との緊密な関係
- ✓ **シンガポール** ASEANの金融、運輸の中心、香港の衰退
- ✓ **マレーシア** IT産業に強み、データセンター
- ✓ **ベトナム** 製造拠点としての重要性、中国との関係、南シナ海問題
- ✓ **タイ** 東南アジアの要衝、バーツ経済圏、インド市場の前進基地
- ✓ **ミャンマー** 親日国、人材の活用、インフラ整備の必要性
- ✓ **インド** 中国に並ぶ巨大市場、若い労働力、世界最大の民主主義国、非効率な行政、カースト制、印僑
- ✓ **バングラデッシュ** 1.6億人の若い労働力、インド市場への対応、親日国
- ✓ **スリランカ** 親日国、サンフランシスコ講和会議での演説、1951年日本の主権回復

# 実践アジア社長塾オンライン講座について

---

- オンライン講座の意義
- 実践的なカリキュラムと実務に精通した講師陣
- 各国との交流史、日本人・アジア人としての知見と歴史的な知識
- 人間学（吉田松陰など）、経営学
- アジアに展開する客員講師陣とビジネスネットワーク
- 「国際ビジネス監理士」資格
- 企業、大学などとの連携

# 質疑応答

## <事前質問（7/25）>

- 中国とアメリカの力関係は今後どう変化するか
- 中国が抜きん出ている中、日本はASEANやインドとの連携が重要だと思われるが、これらの国に選ばれ続けるためのビジネス連携とは？
- アジア諸国の将来性
- 日本への外国人材派遣、外国人材
- ジャンボタニシの東南アジア各国における米作に与える被害の現状
- ポストコロナ時代の海外拠点の活用見直しについて
- 小さな資金で始められる小規模なビジネス
- コロナでこれからのビジネスがどの様になるか？
- 米中貿易戦争の行方について

## <事前質問（7/31）>

- コロナ禍の終息がみえない中、国際ビジネスに対する日本企業本社の関わり方はどうなるか？
- アジアのデータセンター、クラウド事業など
- コロナ後に中国などがどう変化しているのか？オフショアの状況など
- インド市場の概況、ビジネスチャンスについて
- 事業拡大
- 介護の可能性
- 国際協調
- アジア経済の行方
- ポストコロナ時代のビジネス戦略

**ご清聴、ありがとうございました。**